



平成18年度 つばみ保育園経理区分 決算状況 (単位 千円)		
【 資金収支計算書 】		
経常活動による収支	運営費収入	144,586
	利用料収入	6,877
	その他の経常活動収入	17,719
	経常収入計 (1)	169,181
	人件費支出	119,853
	事務費支出	13,838
	事業費支出	22,737
	その他の経常活動支出	50
	経常支出計 (2)	156,453
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	12,728
施設整備等による収支	施設整備等収入計 (4)	0
	施設整備等支出計 (5)	1,651
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲1,651
財務活動等による収支	財務収入計 (7)	0
	財務支出計 (8)	9,000
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	▲9,000
当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)		2,077
前期末支払資金残高 (11)		16,677
当期末支払資金残高 (10)+(11)		18,754
【 貸借対照表 】		
資産	流動資産	27,957
	固定資産	127,768
資産の合計		155,725
負債	流動負債	9,203
	固定負債	0
小 計		9,203
純資産	基本金	43,103
	国庫補助金等特別積立金	33,112
	その他の積立金	39,000
	次期繰越活動収支差額	31,307
	小 計	146,522
負債及び純資産の合計		155,725



園児 (中太鼓・大太鼓・竹) 大人 (宮太鼓・笛・締太鼓・鐘)

## 第1回 合同音楽発表会

青組の保護者の方から感想をお寄せいただきました。

青組(5才児)出場演目  
和太鼓奏 つばみ太鼓  
器楽合奏 大きな古時計  
歌 はじめの一步

### バチに込めた想い

藤野 孝之

少し自信を無くしている息子を見て、出ることにしました。先生「休みなして行こう！」僕「えっ？」なんてやっていたら、あつという間に本番。よく聞かれるんだけど。緊張はします。でも、つばみ太鼓の仲間、みんなそうだと思うんですけど。支えてくれたメンバーのために。熱心に指導してくれた先生たちのために。

できれば、子供と一緒に参加してあげたかった。忙しかったり、人前が苦手だったり、事情はいろいろだけど(いつもは、ぼくもそう)。だから、そんなお父さんお母さんの想いも胸に。

そして、来春、巣立つていく子供たち。立ち上がる勇氣と諦めない強さを伝えるために。

だから、最高の演奏を目指す！だから、緊張よりも、闘志でいっぱい。

「どったら、来年、出てみようかな。」って思ってくるとうれいんです。

### ■万歳！ つばみ太鼓

岩田百合子

「お父さんと一緒にどうですか？」まあまた「冗談を」と思いつつ、お酒が入った勢いで軽い返事をしたのが原因(失礼！)だったよな。

子供達の真剣に取組む姿に刺激されようやく自分を奮い立た

せたものの、やっとなつとの本番でした。

前日まで、仲間たちの足をひっぱらないよう失敗だけはするまいと神に祈る心地でしたが、本番には妙な開放感と快感を味わいながら太鼓を打っていました。上手に楽器を弾けなくてくやしい涙を流しながら練習を続けた様子や、先生方の指導に目と耳を傾けて習得しようとしていた子供達を思い浮かべ、一緒に舞台上に立てた喜びを実感しました。

今回の発表会は各姉妹園の個性が発揮され見応え十分でした。新しく物事に取組むには沢山のエネルギーやアイデアが必要であるし、先生方の「苦労は量りられません。しかしこの合同音楽発表会、進化を続けてほしい」と願っています。

■はじめの一步

力丸ひとみ

青組になり一つの大会イベントのたんぼ音楽会が今年はなくなくなり、少し残念に思っていました。三園合同音楽発表会という事で全く想像つかず足を運びました。オープニングから歌が始まり、自分たちも参加することになりました。息子のたんぼの時は、どこに居るのか顔もはつきりわからなかったけれども今回は、娘の顔がはつきり見え、わからなくなっていたのか隣の友だちと目を合わせている姿や笑顔で歌っている姿もはつきりとうとうことができました。太鼓・合奏・合唱と盛り沢山あり、なんだか得した気分でした。一つ一つの音、声

胸に響き目頭が熱くなりました。例年よりも一ヶ月以上も早く合奏を完成させ、また太鼓も運動会と叩く役割が変わっている子もおり先生方の「指導のお陰だ」と思います。またそれに付いてきた子ども達に大きな拍手を送りたいと思います。

感激・感動・感謝

小倉和子

12月2日に姉妹園三園による記念すべき第一回、合同音楽発表会に我が子が参加できたことは大変うれしく思い出深いものになりました。

まず、客席全員による「ドレミのうた」今までいくつかの音楽会を経験してきましたが、新しい試みで大久保先生の指揮で会場全体が心を一つにして笑顔で楽しく歌いました。

各園による器楽合奏、和太鼓演奏、合唱そして幕間の先生方によるパフオーマンズも底抜けに楽しくお腹をかかえて笑いました。なかでも音楽会ではなかなか見られない親と子の共演、形体こそ違いますが、どの園も工夫を凝らし手話や和太鼓を通して親子のつながりを感じ涙がでる程感動しました。先生方の指導に大変感謝致します。ありがとうございました。10回、20回と合同音楽発表会が益々盛んになりますことを心から祈ります。

## トピックス

### パジャマに着がえて

お昼寝

開園以来、お昼寝の時は下着姿(パンツとシャツ)で寝ていましたが、お布団に入るまでに下着のみでうろろろするなどがああり人権への配慮の観点やお昼寝の雰囲気作りなどを考えて19年1月からパジャマを着て寝ています。

### 美術回廊

新館の2階へ行く階段(事務室前)の壁の所にアクリルパネル額を12枚設置しました。全園児の絵をローテーションを決め土曜日に入れ替え1週間飾るようにしています。

このように飾って上げると子どもたちの絵が一段と趣深くなります。子どもの作品の前で記念写真を撮っていらつしやる親子をみかけます。



### 親父講座講演会

『子育てのミン』

去る2月3日(土)、おやじの会主催による『親父講座講演会』



### 平成19年度父母の会役員

会長	中島 秀樹 (つくし)
副会長	岩井 強 (なずな)
	梅木 孝 (さくら)
	力丸 ひとみ (れんげ)
会計	小倉 和子 (すみれ)
	古賀 倫子 (わらび)
書記	永田 優子 (うめ)
	柴田 珠美 (わらび)
委員	山村 真理 (もも)
	藤嶋 美里 (もも)
	小山 泉 (うめ)
	加茂川 克之 (さくら)
	尾嶋 梢 (さくら)
	安川 三奈 (さくら)
	熊谷 勝 (すみれ)
	森 里美 (すみれ)
	三苦 朝 (すみれ)
	船越 正子 (れんげ)
	平田 享子 (れんげ)
	江隈 博昭 (つくし)
	寺町 達也 (つくし)
	児玉 愛 (わらび)
	渡辺 公子 (わらび)
	岩田 琢 (なずな)
	藤井 由布子 (なずな)
監査	楠木 真樹 (わらび)
	花田 明美 (わらび)

### 運動会

18年度は雨天のため体育館での運動会となり勇ましい龍は十分に発揮することができませんでした。19年度は青空の下を立派に舞うことが出来ました。子どもたちは龍からもらった力で「今日の運動会を頑張ります！応援よろしくお願いします。」と元気な声をあげ、第43回運動会がスタートしました。



18年度、親父の会が中心となり制作された龍

### 友愛セーブル

「水餃子の味」

毎年好評の手作り水餃子。今年は前注文も多く全部で五、三三三個作りました。例年、中国出身のお母さん方に手ほどきをうけお手伝い頂きながら作っています。



【主任保育士 田村】



### 玄関まわり工事

正面玄関を入った所に扉をつけました。お客様の靴箱を配置し、玄関まわりを整備して二重扉にすることにより、子どもの安全確保と雰囲気づくりに一役かかっています。

### 平成19年度 職員構成 (12月1日現在36名)

園長	大浦 純平
副園長	大久保 雅子
主任	田村 明子
副主任	三笠 良子
もも組	三笠 良子
	白石 晴美
	林 郁子
	野田 美和子
	小西 真弓
	横山 しのぶ
	小田 晃子
	阿部 俊子
	野中 智子
	左古田 香織
うめ組	西村 美香
	小田 彩佳
	岡崎 久美子
	相部 共美
さくら組	中岡 千晶
	田淵 香奈
	成清 悦子
	早田 みやこ
	太田 美絵
すみれ組	小早川 絃美
れんげ組	白川 睦実
つくし組	白井 頸子
わらび組	田村 綾子
なずな組	吉澤 利恵美
年長総括	猿渡 健一
年長総括	高松 明美
栄養士	福島 千春
	岩崎 真樹
	大久保 奈緒
調理員	三小田 菜穂子
	松下 珠美
用務員	中島 涼子
(育休中)	大野 歩